

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.289

令和2年(2020年)
11月1日発行



加賀野菜「さつまいも」の生産者さんを囲んで、園児たちが楽しい昼食（令和2年2月撮影）
～楽しいふれあいの場が早く取り戻せますように～

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

目次

- ・ 9月定例会議会の概要等 …………… P.2
- ・ 本会議の発言から …………… P.3～P.12
- ・ 委員会構成 …………… P.12
- ・ 常任委員会の活動状況、特別委員会の活動状況
…………… P.13
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧 …… P.14～P.15
- ・ 『Web体験！子ども議会教室』の掲載 … P.15
- ・ 議会日誌、12月定例会議会の日程 …… P.16

令和2年度 金沢市議会 9月定例会月議会の概要

令和2年度金沢市議会9月定例会月議会が、9月1日から15日までの15日間開催されました。

◇9月1日 議案上程・提案理由説明

初日1日には、山野市長から、新型コロナウイルス感染症緊急対策に関する経費をはじめ、大雨に伴う災害復旧費や福祉施策等に係る経費の追加を主な内容とする総額45億5,582万3,000円の補正予算案や、「金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例」の一部改正などの条例案のほか、犀桜小学校の校舎新築工事に係る請負契約の締結など議案11件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「大雨に伴う道路の災害復旧費を計上するとともに、猿・イノシシ等の獣害防止対策に係る経費を追加したほか、高齢者施設や私立保育所等の施設整備や児童クラブの開設を支援していく」と述べました。

◇9月9日～11日 質疑・一般質問

9日から11日までの3日間にわたる本会議では、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、11日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置され、両委員会に付託された令和元年度決算に係る議案1件及び規定2件は継続して審査することとなりました。

◇9月14日 委員会審査

14日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇9月15日 討論・採決

最終日の9月15日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は全会一致をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案は8件が可決、1件が否決され、請願2件は不採択となりました。

また、喜多浩一副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、新たに源野和清副議長が選出されました。

◎副議長選挙の結果

源野 和清 議員 35票 広田 美代 議員 3票



副議長就任あいさつ

議長を支え、副議長の職務に全身全霊で取り組むとともに、引き続き新型コロナウイルス感染症対策についてももしっかり取り組んで参ります。

(第124代副議長 源野 和清)

市長の施政方針(要旨)

◇感染拡大の防止に向けた体制強化

保健師を増員し配置するほか、PCR検査装置を増やし、医療機関等で使用する感染症防止資材の備蓄を進めていく。また、市立病院では救急外来診察室を拡張するとともに、感染症対応機器を追加配備するなど、医療提供体制を充実していく。

◇福祉施設に対する感染防止の支援強化

介護施設等に対しては、県と共同で専門家による指導を強化するほか、クラスター発生時に職員の応援派遣を円滑に行えるよう施設間の協力体制を支援する。また、私立保育所等に対しては、嘱託医による衛生管理指導の実施を支援するとともに、保育支援者の配置に対する助成措置を講じる。

◇地域経済対策と市民生活の支援

金沢の魅力である食や工芸体験等を組み合わせた宿泊キャンペーンを実施するとともに、各商店街のプレミアム商品券の発行を支援するなど、まちの活性化に努めていく。また、国の特別定額給付金の対象とならなかった子どもを持つ世帯に対し、1人当たり10万円の給付金を支給する。

◇働き方の変化を踏まえた価値創造拠点

コロナ禍の中、テレワークやウェブ会議が急速に普及し、働き方にも大きな変化が現れてきていることから、現在整備を進めている価値創造拠点施設についても、新産業創出アドバイザーの意見等を取り入れながら時代に即した施設としていく。



本会議の 発言から

9月9日(水)、10日(木)、11日(金)にかけて、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月9日(水)

- ・高岩 勝人 議員 (自民党) P. 3
- ・下沢 広伸 議員 (市議会自民党) P. 4
- ・山本 由起子 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・栗森 慨 議員 (金沢保守) P. 5
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P. 5
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P. 6

9月10日(木)

- ・荒木 博文 議員 (自民党) P. 6
- ・小間井 大祐 議員 (市議会自民党) P. 7
- ・麦田 徹 議員 (みらい金沢) P. 7
- ・新谷 博範 議員 (金沢保守) P. 8
- ・上原 慶子 議員 (公明党) P. 8
- ・大桑 初枝 議員 (日本共産党) P. 9

9月11日(金)

- ・田中 美絵子 議員 (みらい金沢) P. 9
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P.10
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P.10
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P.11
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・中川 俊一 議員 (市議会自民党) P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿を基にしています。



自由民主党金沢市議員会
高岩 勝人 議員



新型コロナウイルス感染症医療支援について

問 今定例月議会に提案された補正予算に計上された新型コロナウイルス感染症医療支援費の具体的な内容を聞く。

答 石川中央医療圏の重症・中等症の患者の治療に当たる3つの医療機関にそれぞれ2,000万円を、軽症者の治療に当たる4つの医療機関にそれぞれ500万円を交付する。支援金の活用方法は各医療機関に任せたいが、日々献身的に取り組んでいる医療従事者本人に行き届いてほしいと思っている。(市長)

学校給食の食材について

問 本市の学校給食で提供されるパンの原材料である小麦粉は、アメリカ産とカナダ産のブレンド小麦が使用されているが、農水省の調査で、アメリカ産とカナダ産小麦の90%以上からグリホサート※が検出されたと報告された。国産の安全な小麦粉で作られたパンを使う必要があると思うが、どうか。

※グリホサート…農薬の一種

答 石川県学校給食会が毎年実施している小麦粉残留農薬検査において、今年度、残留農薬は不検出だったと報告を受けている。今後も安全で安心な食材によるおいしい学校給食を提供したい。(教育長)



【質問事項】(一問一答方式)

- 1 新型コロナウイルス感染対策について
- 2 経済再生について
- 3 学校給食について



金沢市議会自由民主党議員会
下沢 広伸 議員



アフターコロナの働き方とオフィス空間について

問 新型コロナウイルス感染症で、働き方や生活環境は大きくさま変わりした。アフターコロナ時代における人口の拡大は地方にとっての活路だが、地方自治体はどんな戦略をとるべきと考えているのか。

答 本市への移住推進に加えて二地域居住やワーケーションなど、本市と多様に関わる関係人口の拡大につなげていくため、本市の魅力に磨きをかけるとともに、新しい生活様式に対応するため、医療・子育て・教育・交通など様々な分野におけるデジタル化を強力に推し進め、豊かな都市生活を実感できるまちづくりを加速させていきたい。
(市長)

インクルーシブパークの設置について

問 「身体、知的障がい」を持つ子がみんなと一緒に楽しく遊べるような、あらゆる人に向けた「合理的配慮」を行う公園「インクルーシブパーク」の設置について聞く。

答 互いに尊重し合う共生社会の実現には、触れ合いや遊びの場としての公園は重要な役割を担っている。先進都市の取組を参考に、利用者の意向も聞きながら、公園の魅力向上を目的とした「夢ある公園再生・活用計画」の中で検討して行く。(市長)



インクルーシブパークのイメージ

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 アフターコロナの働き方とオフィス空間への対策について
- 2 文化・スポーツ振興対策について
- 3 共生社会づくりについて
- 4 ICT教育について



みらい金沢
山本 由起子 議員



中学校歴史教科書採択について

問 来年度から本市中学校で使用される歴史教科書に再び育鵬社版が採択された。育鵬社版教科書の全国での採択率は約6%であり、全国的に他社版への切替えが相次いでいる。現場教員で構成される教科用図書調査委員会等による調査研究報告書では、「工夫されている」「配慮されている」の数を見ても育鵬社版の教科書は決して評価が高くなかったが、報告書は採択過程においてどのように反映されたのか。

答 報告書の「工夫されている」「配慮されている」という言葉だけにとらわれてほしくない。それぞれの教科書にはそれぞれのよさがあり、現場教員による調査研究報告書は、あくまでも選定委員会における議論の一つの資料として、参考にしている。
(教育長)

教科書採択会議の公開について

問 中学校教科書採択において、全国的な公開の状況に鑑み、今後の採択に係る教育委員会会議の公開の検討と議事録での発言者名の明記を求めるが、どうか。

答 会議録上の発言者の掲載は、教育委員個々人の活動等に影響が出る懸念があることから、昨年の小学校教科書採択と同様に掲載しないこととした。今後、会議の公開または会議録上での発言者の掲載については、様々な要望があることから、そのような声に真摯に耳を傾けて、教育委員で協議していきたい。
(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 LGBT/SOGI施策について
- 2 フェアトレード活動について
- 3 教育について



金沢保守議員会
栗森 慨 議員



地域経済対策について

問 8億3,000万円の補正予算が計上されている「五感にごちそう金沢宿泊キャンペーン」の内容と、観光業界にどの程度の効果を見込んでいるのか聞く。また、反響が大きければ、予算の積み増しを行う予定はあるのか。

答 金沢の強みである食文化と工芸の体験を組み合わせた旅行プラン等の代金の2分の1相当を支援する。予算は、旅行代金総額17億円、10万泊分を見込んでおり、宿泊・飲食業のほか、工芸、漁業、農業、流通、交通、小売等にも広がればと考えている。反響が大きければ、財政状況を勘案しながら適切に判断していきたい。(市長)

教育について

問 中学3年生を対象とした前年度の金沢市統一テストにおいて、500点満点中、トップ校が平均302点、最下位校が平均216点で、約86点の差が生まれたが、その要因をどのように考えているのか。また、義務教育学校では小中一貫教育の設定や小学校高学年における教科担任制、乗り入れ指導が可能になり、能力や個性に応じたフォローがしやすくなるなど多くのメリットが報告されているが、本市が導入するとすれば、どのようなことを期待するか。

答 教育課程の編成に大きな違いはないと認識しているが、学校の実状に即した学習指導の在り方や、中学校の学びを支える小学校の学びにも課題があるのではないかと考えている。珠洲市の義務教育学校では、中1ギャップの改善や小学校と中学校の学習を関連づけた教育課程の編成が円滑に進んだと聞いており、他の義務教育学校の成果と課題について研究を深めていきたい。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新型コロナウイルス感染症の対策について
- 2 教育について
- 3 金沢市職員採用試験と働き方改革について



公明党金沢市議員会
稲端 明浩 議員



本市における電子申請の導入について

問 市民からの申請手続のオンライン化とトラストサービス^{*}導入の取組について聞く。
※トラストサービス…インターネット上における人・組織・データ等の正当性を確認し、改ざんや送信元のなりすまし等を防止する仕組み

答 オンライン化を進めるためのプロジェクトを立ち上げ、指導してもらうスマートワーク総合アドバイザーを設置することとした。押印や添付文書の扱い、手数料の電子納付、マイナンバーカードの利活用を検討し、市民の利便性向上と行政事務の効率化につなげたい。また、国の動向を見定め、トラストサービスの導入を検討するとともに、紙ベースの契約や支払い審査などを見直すための検討にも着手している。(市長)

ICT教育における不登校の児童・生徒への対応

問 ICTを活用した教育の導入に当たり、不登校の児童・生徒を支援する取組について聞く。

答 令和元年12月に設置した金沢市・不登校民間支援団体等連絡会と継続的に情報交換等を行ってきたことを踏まえ、不登校時における相談先等の情報を掲載したリーフレットを作成しており、10月上旬までに完成させ、できるだけ多くの人に届くよう努めたい。不登校支援においてICTを教育の視点から有効に活用することは、多様な教育機会の確保のためにも大切だと考えており、連絡会を通し、民間支援団体等の意見を参考にしながら、その方策の実現につなげていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 コロナ禍における施策について
 トラストサービスを活用した申請について／雇用施策について／ICT教育の進め方について
- 2 第6期ごみ処理基本計画について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



中期財政計画について

問 新型コロナウイルス感染症の影響で今後の税収減による収支不足が生じる試算が出された。大型公共事業について、市民の身近な生活に関わる事業は必要だが、全体事業費 100 億円の 1 万人規模の市民サッカー場や、200 億円から 300 億円の事業費が予想される金沢歌劇座の建て替えは見直すべきだと思うが、どうか。

答 市民サッカー場は計画通り、2023 年度中の完成を目指し準備している。金沢歌劇座は、現地での建て替えも念頭に置きながら、高さ、敷地、財源の確保など課題解決に向けて、技術的な検討などを進めているところである。

(市長)

保健師の増員について

問 新型コロナウイルス感染症の対応で、保健所の業務が逼迫した。当初、保健所感染対応係の保健師は 7 名のみで、その後本庁や福祉健康センターからの応援体制をとっても、4 月の残業時間が 257 時間という保健師もいた。本市の保健師の数は 2019 年 5 月現在で中核市の人口当たりでは最も少ないことから、増やしていくべきだが、どうか。

答 新型コロナウイルス感染症への対応で保健師の業務量が増大していることは十分認識している。すでに増員して対応しているが、今後、見直し予定の中期人事計画において検討していきたい。

(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 安倍首相の辞任表明を受けて
- 2 市政方針、中期財政計画について
- 3 PCR検査の拡充について
- 4 保健所の機能強化、保健師の増員について
- 5 地域経済対策について



自由民主党金沢市議員会
荒木 博文 議員



小中学校のエアコン整備について

問 9 月時点での市立小学校のエアコン整備状況を聞く。また、今定例月議会において中学校の普通教室エアコン整備の補正予算が計上されているが、整備の具体的なスケジュールを聞く。

答 市立小学校 53 校 1 分校のうち、普通教室にエアコンが未設置だった 16 校が 10 月末には設置を終え、また、市立中学校は来年 6 月末までに全校が設置を終える見通しである。整備に当たっては、速やかに工事を発注し、各学校と十分に協議を行いながら、授業や学校生活に影響を及ぼすことがないように、万全を期したい。

(教育長)

金沢マラソンについて

問 中止となった金沢マラソンの代替事業として行われるオンラインマラソンへの期待と、追加募集人数の規模や募集時期等について聞く。

答 国内のマラソン大会が中止となる中、本大会が県内外のランナーの目標になればとの思いを持っており、1 か月間で 42.195 キロメートルを走る仕組みならば、初心者をはじめ多くの人に参加しやすいと思っている。多くの人に参加してもらい、関心を持ってもらうことで、来年に向けての機運の維持や醸成につながればと期待している。また、追加募集を求める声が多く寄せられたことを受け、9 月 18 日から 2,000 人を追加募集する。

(市長)



オンライン大会ロゴ

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 小中学校のエアコン整備について
- 2 虐待や心の不安を抱えた児童・生徒の現状について
- 3 学校保健室について
- 4 金沢マラソンについて
- 5 ガス・発電事業の譲渡について



金沢市議会自由民主党議員会
小間井 大祐 議員



学生でにぎわうまちなかに向けて

問 学生のまち金沢を推進するためにも、市民の新しい公共交通として生まれ変わったまちなかのりを大学門前町へ拡充し、片道まちなかのり・片道バスの公共交通ハイブリッド利用を促進するなど、にぎわいの象徴である学生を一人でも多くまちなかに呼び込むよう取り組むべきではないか。

答 既存の公共交通とのすみ分けやポートの充実をどのようにしていくかが課題であると考えており、これからのまちなかのりの利用促進を議論していく中で、まずは実験的であったとしても、どのようなことができるか考えていく。
(市長)

犀川河川敷の利活用について

問 金沢の個性である犀川河川敷の利活用について、国・県・市・民間・地域が連携し、ワンストップ窓口の構築やハード整備に向けて、どのように計画し、実行していくのか。

答 今年度、犀川周辺エリアの日常的な利活用について検討を重ねているところであり、来年度以降の中で、かわまちづくり計画の策定も視野に入れ取り組んでいく。片町の活性化にも大きく寄与するものであり、犀川大橋 100 年の節目を迎える前に大きな進展を見せられるようにしたいと思っている。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 学都金沢のまちづくり
「学生のまち」の推進について／これまでの10年これからの10年／学都金沢の情景／学生のまち推進条例と推進計画／地域コミュニティにおける学生の役割と協働／学生でにぎわい、活気あふれるまちなか
- 2 憩いとにぎわいの場犀川河川敷の活用
回遊性と利便性を高めるハード・アンド・ソフトの整備／魅力づくりとにぎわいづくり



みらい金沢
麦田 徹 議員



狭隘道路整備について

問 狭隘道路が残っている地区では災害時の備えや避難、緊急車両の通行などに不安を感じている住民が多いが、拡幅整備について市長の所見を聞く。

答 狭隘道路は、避難路の確保や緊急車両の走行、通風などに課題がある。拡幅整備によって安全で安心な住みよいまちづくりにつなげたい。一方で個人の資産に直接関わる問題のため、丁寧に進めていく。
(市長)

地区防災計画について

問 避難所については水害と地震で区別が必要だが、どのように対応しているのか。また、地区の避難所については自主防災組織での検討が必要だが、市のフォロー体制を聞く。

答 地震、津波、洪水及び土砂災害に対してそれぞれ避難所を指定して地域防災計画に記載し、周知を図っている。地域の実情をよく理解している住民が判断し、地区防災計画に危険箇所を記載することは重要である。行政はいろいろなデータを持っており、フォローは大切である。また、計画策定の進め方などの助言、講師料・会議開催費・印刷費などの経費には助成制度を活用してほしい。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 狭隘道路に関して
- 2 防災に関して
- 3 公共工事に関して
- 4 除雪に関して



金沢保守議員会
新谷 博範 議員



市道の道路補修計画について

問 道路のひび割れや継ぎはぎ補修により、都市景観を損ねていると思うが、市道の道路補修計画を聞くとともに、計画的な自転車道の整備と観光地とのつながりについて聞く。

答 交通量が多い幹線道路については、年次計画を定めて補修を行っており、特に緊急輸送道路については、長寿命化修繕計画に基づき計画的・優先的に補修を行っている。まちなかの観光客が多い路線についても補修を進めていきたい。(土木局長)

各道路管理者や警察等で組織する自転車ネットワーク協議会が策定した整備計画に基づき、自転車走行指導帯をまちなかや学校付近等、交通量の多い区間から順次整備している。観光客の利便性の観点も踏まえ、引き続き協議し、整備に努めたい。(市長)

公民館の整理統合について

問 金沢市の地区割は校下単位を基準とするが、小学校の統合と分離によって地区割が曖昧になっていることの現状認識を聞く。また、特に公民館は基本的に小学校区に1つだが、小学校区合併後も公民館は統合していない。公民館の整理統合を進めることについて見解を聞く。

答 問題意識はずっと持っており、地元の合意を得られたところから一部区域の見直しを行っている。また、地区公民館の設置者は市だが、整理統合は地元の合意で進めていくものである。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 ガス・発電事業譲渡
- 2 道路・交通政策
- 3 金沢市地区割の在り方
- 4 防災・崖地対策



公明党金沢市議員会
上原 慶子 議員



コロナ禍の避難所運営について

問 コロナ禍における避難所の感染症対策の課題とその取組について聞く。

答 3密を回避すること、手洗いやマスク着用の徹底、検温などの基本的なことに加え、ゾーニングも必須である。本市では、拠点避難所を設置する際は、国等のガイドラインに従った対策を講じることはもちろん、拠点避難所に加え、指定避難所を開設することとしており、避難所面積の拡大を図っている。また、体調の優れない人の専用スペースを設けることに加え、テント等の配備によりさらなる感染防止対策の強化を図っていく。(市長)

フレイル事業について

問 本市のフレイルチェックは、どこでどのように実施されているのか。また、ウイズコロナの中、今後どのように拡充していくのか。

答 公民館等を会場とし、本市が養成した市民ボランティアが、高齢者の身体及び精神機能や社会性の低下の度合いを複数の検査により診断している。今後、感染防止策を講じた上で、再開のめどが立ち次第、新たに金沢市老人連合会と連携し、会員のフレイルチェック参加を呼びかける。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 コロナ禍の避難所の在り方について
- 2 予防接種について
- 3 高齢者の健康施策について
- 4 高齢者の福祉施策について
- 5 通級指導教室について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員



コロナ禍における介護事業所の継続について

問 新型コロナウイルスの感染が拡大する中、懸命に感染対策を講じながら介護サービスを行っている介護職員の処遇改善が喫緊の課題である。感染リスクにさらされながら、利用者の生活を懸命に支えている介護職員に対する支援や処遇改善を国に求め、本市においても介護の現場で働く職員の負担を軽減する施策を講じる考えはないか。

答 介護現場の負担軽減を図るためには何といても人材確保が不可欠であり、そのためにも介護職員の処遇改善が大切で、国において議論されているところである。まずは国の動向を注視していきたいと考えているが、第8期介護保険事業計画を策定する中で、市として実現可能な施策を検討していきたい。(市長)

コロナ禍によって苦境に立っている障害者就労継続支援事業所について

問 新型コロナウイルス感染症によって多くの障害者就労継続支援事業所が収入の減少に陥っている。その一方で、消毒液やグローブなどの衛生用品の購入によって支出が増えており、事業所の経営はこれまでにない厳しい局面を迎えている。衛生用品の供給は、一度きりではなく、安定的な供給体制を支援すべきではないか。

答 障害福祉施設に対する衛生用品の購入支援については、3月及び4月補正に続き、今回の補正予算において、感染症防止対策の長期化も見据え、予算を大幅に増額し、追加計上したところである。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 介護保険について
- 2 コロナ禍における、障害者就労継続支援事業所について
- 3 学校教育について



みらい金沢
田中 美絵子 議員



保育支援者の確保について

問 保育支援者は清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意等を行い、保育士をサポートしている。保育支援者が果たす役割と期待は大きいですが、現場からはまだまだ人手不足であるとの指摘がある。本市としても国の事業を活用し保育支援者を増やすべきではないかと思うが、保育現場における保育支援者の活用についての考えを聞く。

答 保育士が不足する中、保育支援者の配置により業務負担が軽減されることで、保育士がより丁寧に子どもたちと向き合うことができるほか、保育の振り返りや教材づくりの時間が確保されることで幼児教育・保育の質の向上につながると思う。(市長)

飼い主への啓発について

問 ペットとの同行避難をスムーズに進めるためには、平時から飼い主を含めた住民への啓発が必要と考える。本市の公式ホームページにペットとの同行避難について説明を加えてはどうか。

答 ペットとの同行避難については、住民への様々な周知が必要であると考えられることから、本市の公式ホームページへの記載を考えていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢マラソンについて
オンライン大会における市長の所感と追加募集について/金沢マラソン2021キックオフイベントについて/金沢マラソン2021における新型コロナ対策について
- 2 保育所について
保育士の人材確保について/保育支援者の確保について/保育所における新型コロナ対策について/市立保育業務のICT化について
- 3 避難所について
諸江地区北部における防災拠点について/ペットの同行避難について/飼い主への啓発について/ペットの同伴避難について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員



本市ガス事業・発電事業の譲渡について

問 本市ガス事業・発電事業の株式会社への譲渡については、市有財産条例の適用を受け、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を要することとなっているが、このことについて、市長の見解を聞く。

答 事業譲渡については議会において様々な議論がなされており、引き続き市有財産条例に基づく特別議決も含め、議会において慎重なる審議の上、適切な判断をしてもらえればと思っている。(市長)

発電設備一覧

名称	上寺津	新辰巳	新寺津	新内川	新内川第二
位置	寺津町丙23	上辰巳町6の205	寺津町丙24の5	小原町チ25の4	堂町ツ35の1
最大出力 (kW)	16,200	6,200	430	7,400	3,000
最大使用水量 (m ³ /s)	12.00	10.40	1.10	8.00	3.70
有効落差 (m)	160.21	72.86	53.68	117.70	100.60
発電型式	ダム水路	水路	水路	ダム水路	水路

金沢市の発電設備一覧

教科書採択をめぐって

問 来年度からの中学校の歴史教科書について、本市は引き続き育鵬社を採用したが、教育委員会では4対3の採決によることが明らかとなった。こうした結果について、教職員や市民の理解と信頼を得られるのか、見解を聞く。

答 様々な資料等に目を通し、学びの様子を研究しながら、各教科書を読み比べ、各教育委員と慎重に審議を行い、適正かつ公平に判断させてもらったものである。(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 本市ガス・発電事業の株式会社への譲渡計画について
- 2 水害ハザードマップと新築される犀桜小学校の安全対策について
- 3 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の憲法三原則と教科書採択をめぐって



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員



下水のウイルス調査の状況について

問 本年5月より全国に先駆けて、石川・富山両県において下水を活用した新型コロナウイルスの感染実態調査がスタートしたと報道されたが、その情報をどの程度把握しているのか。もし把握しているのであれば、今後の感染動向をどのように予測しているのか。

答 ウイルス調査の研究は、下水に含まれるウイルス量で市中の感染状況を把握し、流行の兆候をいち早く察知するため、安定的な検出方法の確立を目指すものと聞いている。現在、下水のウイルス量による感染動向の予測はしていないが、研究成果については関心を持っていきたい。(市長)

災害時の県外ボランティアの対応について

問 先の九州地方の豪雨災害で甚大な被害を受けた熊本県人吉市や球磨村では、新型コロナウイルス感染対策のために県外ボランティアの受入れを断り続けた結果、復旧作業が大幅に遅れ、住民に大きなダメージを与えた。本市では、現コロナ禍で水害等の災害が起こった際の県外ボランティアの受入れについてどう考えているのか。

答 本市における災害ボランティアの受入れは金沢市社会福祉協議会が運営するボランティアセンターが行っているが、当センターでは、全国社会福祉協議会から示されたコロナ禍における災害ボランティアの活動チェックリストに基づき、県外ボランティアの受入れについて検討を行っている。本市も福祉、危機管理部門に加え、保健部門でも社会福祉協議会と連携を進めたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策
- 2 新型コロナウイルス感染拡大に対する経済対策
- 3 市内中心部のまちづくりについて
- 4 コロナ禍の災害対策について



みらい金沢
森 一敏 議員



ガス事業・発電事業の最低譲渡価格と歴史的文化的価値について

問 発電事業はまさに本市にとっての悲願であり、百数十年を遡る苦闘の歴史であった。最低譲渡価格の設定では、市営発電事業を求め、心血を注いで実現し、ガス事業とともに今日に至る 100 年の歴史的文化的価値、全国唯一の市営発電所の希少価値はどう評価されるのか。

答 指摘の点は対象としていない。現在、譲渡先選定委員会では、事業用資産を客観的に評価するため、複数の手法を用いて事業価値を比較し、最低譲渡価格の検討を行っている。
(公営企業管理者)

市民のつづやきから 戦争体験を継承する戦争遺跡の保存への憂慮について

問 戦後 75 周年を迎えた今年は、戦争体験の継承を憂える声を耳にした。私は 8 月 7 日に、卯辰山相撲場観覧席上部の丘陵に建つ「殉難おとめの像」慰霊の集いに参加したが、継承事業を行ってきた団体も高齢化し、今後の困難さを心配している。保存継承施策の検討について、市長の考えを聞く。



殉難おとめの像

答 戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えるため、遺跡の類いは大切なものである。現在策定中の文化財保存活用地域計画において、地区公民館等に地域の歴史的所産アンケート調査を行うので、回答内容を精査し、像や碑文の把握に努め、その上で文化財としての価値を定義づけたい。設置の経緯や持ち主の思いを大切に、老朽化や安全面を確認し、どんな施策ができるか、文化財保存活用計画地域協議会の中で議論していきたい。
(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 ガス事業・発電事業の株式会社譲渡方針について
- 2 五感にごちそう金沢宿泊キャンペーンの展開について
- 3 市民のつづやきから



創生かなざわ
玉野 道 議員



「ガス事業・発電事業」の民間譲渡に関して

問 事業譲渡先となる新会社に対する株式保有率への所見及び募集要項内容案とその考え方を聞く。

答 譲渡先選定委員会においては、柔軟な企業活動を阻害しない範囲で出資を行うことや、経営状況確認の義務づけを事業譲渡契約書に明文化するなど、出資条件と契約条件とを組み合わせた検討がなされている。募集要項を定めるに当たっては、譲渡価格に加え、安定供給やサービス水準等を総合的に評価することを基本に検討を重ねているところである。

(公営企業管理者)

コロナ禍を契機とした「新たな社会像」と「新たな地方創生」の実現に関して

問 コロナ禍後の社会像を金沢市新産業創出ビジョンにどのように位置づけるのか。また、「スーパーシティ構想」への対応について聞く。

答 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市政全般において新しい社会像や価値観を踏まえた対応が必要と考えている。また、「スーパーシティ構想」の大きな方向性は、本市新産業創出ビジョンの目指す姿と一致していると思っており、まずはビジョンの実現に全力を傾けながら情報を収集・精査し、チャンスがあればモデル都市として手を挙げることも検討していきたい。

(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「ガス事業・発電事業」の民間譲渡に関して
- 2 コロナ禍を契機とした「新たな社会像」と「新たな地方創生」の実現に関して



金沢市議会自由民主党議員会
中川 俊一 議員



コロナ禍の雇用維持について

問 コロナ禍において、雇用の創出や維持には、観光業関連の復活が欠かせず、さらなる支援が必要と考える。また、都市部から地方への関心が高まる今、移住の促進、企業の本社移転等を誘致する最大のチャンスであり、雇用の創出の観点からあらゆる手段を尽くして取り組むべきと思うが、市長の所見を聞く。

答 中小事業者に対し、国の雇用調整助成金や、それに上乗せする本市独自の中小企業緊急雇用安定助成金などにより支援に努めてきた。さらに、今補正予算において宿泊キャンペーン事業費などの地域経済対策に意を用いた。これらが、様々な業種の雇用維持や働く場の確保につながることを期待している。また、デジタル化など新たな取組を進めることで、豊かな都市生活を実感できるまちづくりをしていきたいと思っており、それが企業誘致、雇用の創出につながると考えている。 (市長)

保護司について

問 保護司の担い手を確保し、地域の安心・安全を推進するためにも、保護司の活動拠点や相談スペースの確保など、物心両面のさらなる支援が必要と考えるが、市長の所見を聞く。

答 本市としては、金沢保護区保護司会に対して活動費の支援や事務所スペースの無償提供を行っており、併せて担い手不足解消につながるよう、その活動や役割について市民に広く周知していく。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 保護司について
- 3 都市計画道路泉野々市線について

委員会構成

決算審査特別委員会の設置

9月定例会月議会において、決算審査特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会(定数8)

【委員長】 福田 太郎 **【副委員長】** 麦田 徹
【委員】 荒木 博文、田中美絵子、稲端 明浩、大桑 初枝、栗森 慨、中川 俊一

◇企業会計決算審査特別委員会(定数8)

【委員長】 下沢 広伸 **【副委員長】** 上田 雅大
【委員】 喜成 清恵、上原 慶子、新谷 博範、森 一敏、宮崎 雅人、森尾 嘉昭

委員構成等の変更

◇市民福祉常任委員会

【委員長】 源野 和清(旧) 喜多 浩一(新)
9月15日に開催された委員会において、源野和清議員の委員長辞任が許可され、新たに喜多浩一議員が委員長に選任されました。

◇ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

【委員】 源野 和清(旧) 喜多 浩一(新)
源野和清議員が9月15日付で委員を辞任し、新たに喜多浩一議員が委員に選任されました。

◇議会運営委員会

【委員】 源野 和清(旧) 秋島 太(新)
源野和清議員が9月15日付で委員を辞任し、新たに秋島太議員が委員に選任されました。

また、会派構成の変更に伴い、下記のとおり委員構成に変更がありました。

◇松村 理治 議員

議会広報委員会→防災・安全対策特別委員会
(就任 9月1日付)

◇坂本 泰広 議員

まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会→議会広報委員会(就任 8月3日付)

◇上田 雅大 議員

議会運営委員会(辞任 7月16日付)

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	7月6日	・金沢港クルーズターミナル（現地視察）
	7月14日	・次期石川中央都市圏ビジョンの策定について ・テレワークと時差出勤の試験的な導入について
	8月21日	・令和2年度「SDGs未来都市」等の選定について ・金沢市職員女性活躍推進プランに係る状況について
	9月14日	・公共空間利活用促進モデル事業「マチノバ・カナザワ 2020」の実施について ・建築文化の発信について
経済環境常任委員会	7月6日	・金沢港クルーズターミナル（現地視察）
	7月14日	・中山間地域における猿の出没状況及び今後の対応について ・環境エネルギーセンター余剰電力の自己託送について
	7月20日	・金沢中央観光案内所（現地視察）
	8月11日	・(株) NTT データスマートソーシングの進出について ・令和元年度 公共用水域水質常時監視結果
	9月14日	・「金沢食文化フェスタ」の開催等について ・金沢の海の幸のブランド化について
市民福祉常任委員会	7月21日	・金沢市動物愛護管理推進懇話会の設置について ・高齢者福祉保健台帳一斉調査の延期について
	8月12日	・アウトサイダー・アート金沢版ビジネスモデル構築事業「OUTSIDER ART PROJECT」の始動について ・「未来のワタシ」発見応援事業について
	9月14日	・第37回児童館フェスティバルの開催について ・金沢市泉野福祉健康センターの建て替えについて
建設企業常任委員会	7月20日	・令和2年梅雨期における道路等への影響について ・第1回金沢市ガス事業・発電事業譲渡先選定委員会の概要等について
	8月20日	・水害ハザードマップの説明会実施状況について ・空き家等活用・流通促進体制構築事業について
	9月14日	・保育施設の散歩コースにおける安全対策について ・第3回金沢市ガス事業・発電事業譲渡先選定委員会の概要等について
文教消防常任委員会	7月10日	・特定金澤町家の第1弾登録について ・金沢市立小中学校における感染症対策と学びの保障「金沢型パッケージ」の実施及び学校において感染症等が発生した場合の対応について
	8月6日	・「かなざわコミュニティ防災士組織の設立に係る検討会」の設置について ・金沢マラソン2020 主な代替事業について
	8月20日	・森山町小学校（現地視察）
	9月14日	・「第1回北陸歴史まちづくりサミット」の開催について ・令和2年度成人式の開催について

特別委員会の活動状況

金沢市議会では特定のテーマを調査するため、令和2年度は3つの特別委員会を設けています。各委員会に付託された調査事項について、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行い、調査を行っています。

委員会名	調査テーマ
防災・安全対策特別委員会	◇災害時における実効性のある避難体制について ◇医療・介護における新型コロナウイルス感染症への対応の検証と対策について
ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会	◇ガス事業・発電事業の民営化による効果及び市民への影響等について
まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会	◇新たな視点を加えたまちの魅力をさらに磨き高めるまちづくりにおける公共施設の在り方について

令和2年度9月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

◇市長提出（議案12件）

議案第27号	令和2年度金沢市一般会計補正予算（第4号）	可決	全会一致
議案第28号	令和2年度金沢市病院事業特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
議案第29号	金沢市介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例及び金沢市介護保険法に基づく指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第30号	金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第31号	工事請負契約の締結について（金沢市泉野福祉健康センター改築工事（建築工事））	可決	全会一致
議案第32号	工事請負契約の締結について（金沢市泉野福祉健康センター改築工事（電気設備工事））	可決	全会一致
議案第33号	工事請負契約の締結について（金沢市民野球場人工芝整備工事）	可決	全会一致
議案第34号	工事請負契約の締結について（金沢市立犀桜小学校校舎新築工事（建築工事））	可決	全会一致
議案第35号	財産の取得について（金沢市立小中学校情報機器）	可決	全会一致
議案第36号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第38号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて 丸山章子氏 櫻吉啓介氏	同意	全会一致
議案第39号	金沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて 永井奈緒美氏 内田清隆氏	同意	全会一致

◇議員提出（議案9件）

議会議案第14号	松村理治議員の議員辞職勧告決議	可決	賛成多数
議会議案第15号	医療・介護崩壊を防ぎ、住民の命及び健康を守る財政支援策等の強化を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第16号	オウム真理教（現アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する観察処分の期間更新を求める意見書	可決	賛成多数
議会議案第17号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第18号	GIGAスクール構想の実現に係る国庫補助の充実等を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第19号	学校の新しい生活様式に対応した少人数学級の実現を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第20号	PCR検査等の体制拡充を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第21号	コロナ禍における障害者雇用の改善を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第22号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	可決	全会一致

◇請願（2件）

請願第6号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を国に求める意見書採択の請願	不採択	賛成少数
請願第7号	「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	賛成少数

議会日誌

6月

25日 防災・安全対策特別委員会

7月

1日 ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

2日 まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会

6日 総務常任委員会、経済環境常任委員会

10日 文教消防常任委員会

13日 議会広報委員会

14日 総務常任委員会、経済環境常任委員会、防災・安全対策特別委員会

20日 経済環境常任委員会、建設企業常任委員会

21日 市民福祉常任委員会、ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

8月

3日 議会運営委員会、防災・安全対策特別委員会

4日 ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

6日 文教消防常任委員会

11日 経済環境常任委員会

12日 市民福祉常任委員会

19日 まちづくりにおける公共施設再整備等に関する特別委員会

20日 建設企業常任委員会、文教消防常任委員会

21日 総務常任委員会

25日 議会運営委員会、ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

9月

1日 **金沢市議会9月定例会議会初日**

本会議（議案上程・提案理由説明）、
議会広報委員会

3日 議会運営委員会

8日 議会運営委員会

9日 本会議（質疑・一般質問）、
ガス事業・発電事業民営化に関する特別委員会

10日 本会議（質疑・一般質問）、議会運営委員会

11日 本会議（質疑・一般質問）、議会運営委員会
一般会計等決算審査特別委員会
企業会計決算審査特別委員会

14日 各常任委員会、議会運営委員会

15日 本会議（討論・採決）、
総務常任委員会、市民福祉常任委員会、
議会運営委員会

金沢市議会9月定例会議会最終日

市内で新しい施設がオープンしています
～しっかり感染症対策をして出かけてみませんか～



全面ガラス張りの海側からは日本海を一望！
【金沢港クルーズターミナル】



玉泉院丸庭園と尾山神社を結ぶ門と橋を復元！
【鼠多門と鼠多門橋】



日本海側初の国立美術館！
【国立工芸館】

12月定例会議会の日程(予定)

12月1日(火)	本会議（提案理由説明）
9日(水)	本会議（質疑・一般質問）
10日(木)	本会議（質疑・一般質問）
11日(金)	本会議（質疑・一般質問）
14日(月)	委員会審査
15日(火)	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

◆記事の訂正について

議会だよりNo.288（令和2年8月1日発行）の20ページに掲載の議会日誌において、「令和2年度定例会金沢市議会開会」と表記しておりましたが、正しくは「令和2年度定例会金沢市議会開会」となりますので、お詫びして訂正いたします。

議会広報委員会

【委員長】高 誠 【副委員長】稲端 明浩
【委員】荒木 博文 喜成 清恵 大桑 初枝
坂本 泰広 小林 誠